

※受付・講演は終了しています



The poster features a dark cityscape at night with lights from buildings. At the top, a blue banner contains the text '参加費無料' (Free of charge) and 'HRイブニングセッション' (HR Evening Session). The main title is '「推し活」が「仕事」を充実させる' (Recommended work makes work more fulfilling), followed by the subtitle '——ワーク・ライフ・エンリッチメントの視点から' (From the perspective of work-life enrichment). Two speakers are shown in circular frames: a woman with glasses on the left and a woman in a suit on the right. Below them are their names and affiliations. At the bottom, the date and time are listed: '2024年9月18日 (水) 15:00-16:15 オンライン開催' (September 18, 2024 (Wed) 15:00-16:15 Online). The logo of the '一般財団法人 労務行政研究所' (General Incorporated Association Labor Administration Research Institute) is in the bottom right corner.

参加費無料

HRイブニングセッション

「推し活」が「仕事」を充実させる  
——ワーク・ライフ・エンリッチメントの視点から

高崎商科大学 商学部  
講師 中川 由理 氏

公益社団法人国際経済労働研究所  
研究員 依藤 佳世 氏

2024年9月18日 (水) 15:00-16:15 オンライン開催

一般財団法人  
労務行政研究所

**オンライン開催（参加費無料）【「推し活」が「仕事」を充実させる——ワーク・ライフ・エンリッチメントの視点から】高崎商科大学 講師 中川由理氏、国際経済労働研究所 研究員 依藤佳世氏 登壇！**

『HR イブニングセッション』は、“次世代人事パーソン”を目指す皆さんに向けて労務行政研究所が提供する、各界の第一人者による講演イベントです！

「ワーク・ライフ・バランス」は広く浸透した言葉ですが、どうしても、“ワーク”と“ライフ”の二者択一、あるいは対立するものといった印象がぬぐえません。ところが、最近では、“ワーク”と“ライフ”がポジティブな相乗効果をもたらすもの、すなわち「ワーク・ライフ・エンリッチメント」という考え方が注目を集めています。

この“ライフ”の例として、今話題の「推し活」に着目し、仕事にどのような影響を及ぼすのかについて全国の労働者を対象に実施した調査研究『ワーク・ライフ・エンリッチメントとしての推し活』が2023年に産業・組織心理学会において発表されました。

そこで、今回のセッションでは、この研究を共同で行った、高崎商科大学の中川由理氏と、公益社団法人国際経済労働研究所の依藤佳世氏を講師としてお招きします。お二人には、「推し活」が職務行動や職務ストレスへどんな影響を与えるのか、「推し活」を含む「余暇」を題材として“ワーク”と“ライフ”の好循環を生み出すポイントとは何かについて解説いただきます。エンゲージメント、メンタルヘルス、ウェルビーイングといった課題に対して、新しい切り口をお探しの経営者・人事担当者の皆様にぜひご参加いただきたいセッションです。

なお、本セッションにつきましては、「見逃し配信」を実施するかどうか未定です。9/18（水）の開催当日にご参加いただけますと幸いです。

## ■こんな人におすすめ

- ・組織・人事領域の最先端を把握し、“将来を描ける”人事パーソンを目指す方
- ・理論的な裏付けを理解して、仕事の高度化を図りたい人事パーソン
- ・人事の枠を超え、ビジネスパーソンとして成長するため、視野を広げたい方

## ■講演概要

「推し活」が「仕事」を充実させる

――ワーク・ライフ・エンリッチメントの視点から

- ・ワーク・ライフ・バランスからワーク・ライフ・エンリッチメントへ
- ・「推し活」とはどんな活動か、実態はどうなっているのか
- ・「推し活」は仕事にどのような影響を与えるのか
- ・ワークとライフの好循環をつくるために、人事が考えるべきポイントとは

※講演内容は、当日一部変更する場合がございます。

## ■講師

中川 由理（なかがわ ゆり）氏

高崎商科大学 商学部 講師



依藤 佳世（よりふじ かよ）氏

公益社団法人国際経済労働研究所 研究員



※登壇者の詳しいプロフィールは本ページ下にてご紹介しています。

## ■開催日時

2024年9月18日（水）15:00～16:15

※質疑応答含む

※終了時にアンケートへのご協力をお願いします。

## ■開催方式

Zoom ビデオウェビナーを使った WEB セミナー形式にて開催いたします。

開催日の1営業日前に、Zoom 招待 URL のご案内を、Peatix のメッセージ機能にてお送りいたします。

開催日1営業日前および開催当日は Peatix のメッセージ受信箱をご確認ください。

※URL および ID とパスワードは他の方と共有しないようお願いいたします。

<Peatix の退会に関するご注意事項>

本イベント開催前に Peatix を退会されると、上記「Zoom 招待 URL のご案内」が届かなくなり、ご参加できなくなりますので、ご注意ください。

<Zoom に関するご注意事項>

- ・ Zoom のご利用環境は参加者ご自身で設定・確認ください。
- ・ Zoom については、セキュリティの脆弱性に関する指摘がございますので、その点についてご理解いただいた上で、参加をお申し込みください。
- ・ 弊所は、Zoom のセキュリティの問題により発生した損害等につきましては、一切補償いたしませんので、ご了解のほど宜しくお願いします。
- ・ 映像、音声等が途切れた場合は、再接続をしてからの再開となります。
- ・ 接続が回復できない場合等、中止をする可能性があります。

## ■参加人数

450名までとさせていただきます。

※弊所競合となるサービスをお持ちの企業様の参加をご遠慮いただく場合があります。

※弊所プライバシーポリシーは [こちら](#)

## ■参加費：無料

チケット申し込み受付は9月16日（月）17:00に終了いたします。9月16日（月）17:00から開催当日の9月18日（水）のお申し込みはできませんので、ご注意ください。

## ■講師プロフィール

中川 由理（なかがわ ゆり）氏

高崎商科大学 商学部 講師

関西大学大学院心理学研究科博士課程後期課程単位取得後退学、京都橘大学助教を経て、2022年より現職。専門領域は社会心理学（対人関係、被服行動、リスク認知、リスクコミュニケーション）。公認心理師取得。大学ではチームワークとリーダーシップ、ライフイベントと価値観などについて講義を行う。主な著書・論文に『ワーク・ライフ・エンリッチメントとしての推し活』（2023年共同研究、産業・組織心理学会第38回大会）、『被服消費行動におけるリスク認知』（2022年単著、繊維製品消費科学会）、『経営・ビジネス心理学』（2018年共著、ナカニシヤ出版）、『臨床心理学と心理的支援を基本から学ぶ』（2021年共著、北大路書房）などがある。

### 依藤 佳世（よりふじ かよ）氏

公益社団法人国際経済労働研究所 研究員

名古屋大学大学院環境学研究科（博士（心理学））。2005年より現職。専門領域は社会心理学・組織心理学で、主に社会的影響の及ぼす個人的・社会的規範への効果について研究。主な著書・論文に『ワーク・ライフ・エンリッチメントとしての推し活』（2023年共同研究、産業・組織心理学会第38回大会）、『「100年に1度の大変革」における自動車産業従業員の意識変化』（2023年共同研究、日本心理学会）、『リスクガバナンスの社会心理学』（2014年共著、ナカニシヤ出版）などがある。

#### 【ご連絡・お問い合わせ先】

一般財団法人労務行政研究所

HR イブニングセッション事務局

hreve\_session [at] rosei.or.jp

※ [at] を@に変更の上、ご連絡ください。